

2018年度

生殖心理カウンセラー養成講座(第13期)

がん・生殖医療専門心理士養成講座(第3期)

(日本がん・生殖医療学会 共催)

のお知らせ

日本生殖心理学会では、生殖医療や不妊心理臨床に関心を持つ心理士を対象とした「**2018年度 生殖心理カウンセラー養成講座**」と、「**2018年度 がん・生殖医療専門心理士養成講座**」(日本がん・生殖医療学会 共催)を開講いたします。応募要領につきましては中面をご覧ください。

なお、WEBサイト(<http://www.jsrp.org>)でも詳細をご確認いただけます。

目次

「2018年度 生殖心理カウンセラー養成講座(第13期)」概要、応募要領……………	2ページ
「2018年度 がん・生殖医療専門心理士養成講座(第3期)」概要、応募要領……………	3ページ
養成講座 2018年度・各スケジュール(予定)……………	4ページ
応募・出願方法(生殖心理カウンセラー養成講座／がん・生殖医療専門心理士養成講座 共通)…	4ページ



一般社団法人

日本生殖心理学会

Japan Society for Reproductive Psychology

2018年度 生殖心理カウンセラー養成講座 (第13期)

生殖心理カウンセラーは、日本ではまだ一般的ではない、不妊・生殖にかかわる心理的困難を抱える方への支援を担う心理臨床家のための資格です。このような養成課程は世界的にみても例がなく国内外で高い評価を受けており、認定者は全国の生殖医療の現場で活躍しています。公認心理師がもうすぐ誕生するわが国において、サブスペシャリティとしてこの領域の専門性を持つことは、専門家としての活動の幅を広げることに役立つでしょう。

また、不妊や生殖の問題は、あらゆる心理臨床領域に現れてきます。子育て臨床、学校臨床、家族臨床など、生殖医療の現場以外にも不妊や生殖医療の知識とその心理的影響について知っていることは、クライアントの理解や援助に役立つでしょう。本講座では、そのような方のために【基礎コース】を用意しています。【基礎コース】では、生殖医学の基礎知識や不妊体験者の心理について学ぶことができます。そして【基礎コース】を修了された受講者は、より専門的・実践的な【専門コース】に進むこともできます。【専門コース】では、さらに専門的かつ最新知識の習得とロールプレイ等の演習により、「生殖心理カウンセラー」として不妊クリニック等生殖医療の現場で活躍できる人材を養成します。

生殖医療の現場で働きたい臨床心理士の方はもちろん、不妊クライアントとの臨床に悩んだことのある方など、この領域に少しでも関心がある方の受講をお待ちしています。養成講座の概要、応募要領等につきましては以下をご覧ください。

概要

主 催	日本生殖心理学会 (JSRP) 理事長 森本義晴
目 的	<p>【基礎コース】 一般心理臨床において不妊体験者をクライアントとした場合に適切な援助が行えるよう、生殖医学及び生殖・不妊心理学の基本的知識を習得する。また生殖・不妊の問題に専門性を持つ生殖心理カウンセラーとしての基本必須知識を学ぶ。</p> <p>【専門コース】 生殖・不妊の心理的問題に専門性を持つ心理臨床家として必要な知識及び技能を修得する。</p>
特 色	<ul style="list-style-type: none"> 基礎コースと専門コースの2コースに分けて実施します。 基礎コースは、生殖医療施設に勤務する臨床心理士のみならず、一般の心理臨床家が不妊患者に対応するための基礎知識を提供するものとします。 基礎コース修了者には、基礎コースの修了証を授与し、専門コースの受講を可能とします。 専門コースは、生殖医療施設で勤務する、あるいは生殖心理の専門家として活動するための専門的知識と技能を修得するものとします。 基礎コース及び専門コースの両方を修了した場合に生殖心理カウンセラー認定試験の受験資格を得られるものとします。 ※臨床心理士 継続研修 (定例型研修会) ポイント申請予定です。
主 な 内 容	基礎生殖医学、生殖・不妊の心理学に関する講義、ロールプレイ等の実践的な生殖心理カウンセリング演習
講 師	平山史朗 (コースディレクター、本学会副理事長) 他、医学面は原則として本学会・役員の医師が担当します。
修 了 証	講座修了後、基準を満たした者に修了書を授与します。
認 定 証	専門コース修了者に対し、生殖心理カウンセラー認定試験を実施し、合格者には本学会認定の生殖心理カウンセラー資格登録証を授与します。(5年毎に更新)

応募要領

	基礎コース	専門コース
受 講 資 格	臨床心理士、およびそれと同等の心理臨床能力及び経験を持つ者。ただし、臨床心理学を専攻する大学院生も受講可能とする。	基礎コースを修了した心理臨床家 (大学院生含)。 ※基礎コースの修了認定が、専門コースの受講資格となります。
募 集 人 数	20名	20名
受 講 料	54,000円 (税込) (教材費等を含む)	124,200円 (税込) (教材費等を含む)
	基礎コース/専門コース同時申込の場合は、167,400円 (税込) (教材費等含む)。 ※銀行振込で期限までに納入すること。詳細は受講決定者に別途連絡。分納に関してはご相談ください。 ※資格の認定に関しては、資格認定試験料10,000円 (税込)、資格認定料30,000円 (税込) が別途必要となります。	
申込受付期間	2018年5月17日(木)※必着 ※締切前でも定員になり次第募集を締め切らせていただきます。	2018年8月16日(木)※必着 ※締切前でも定員になり次第募集を締め切らせていただきます。

※各養成講座の応募・出願方法・スケジュール・会場は4ページをご覧ください。

※各養成講座のカリキュラムはWEBサイト (<http://www.jsrp.org>) でもご確認いただけます。

2018年度 がん・生殖医療専門心理士養成講座(第3期)

2012年日本がん・生殖医療学会の設立を契機に、若年がん患者に対する妊孕性温存治療(がん・生殖医療)が普及しつつあります。近年、妊孕性温存する若年がん患者が増加し、2013年ASCO(米国臨床腫瘍学会)改訂ガイドラインでは、がん患者が妊孕性消失の可能性について苦悩を感じたら心理専門職に紹介することが推奨されており、がん患者への心理支援のニーズが高まっています。

これを受けて2016年から、日本生殖心理学会は日本がん・生殖医療学会と共同で「がん・生殖医療専門心理士」の養成を始めました。がん・生殖医療専門心理士は、がん告知という大きなストレスと妊孕性の消失という二重の危機を抱えた若年がん患者の心理的アセスメントを行い、必要なサポートを行いながら正しい医療情報の提供や理解を助け家族間調整などを行いながら、妊孕性温存の自己決定を支援します。それだけでなく、がん患者の治療段階やライフステージに応じた援助を行えるように実践的な力を付け、がんサバイバーのQOL向上に貢献できる人材の育成を目的としています。

現在、がんと生殖両方の医療、及び心理に精通した専門の心理士はわずかであり、その育成が求められています。このような養成課程は世界的にみても例が無く、国内外で高い評価を受けております。公認心理士がもうすぐ誕生する日本で、がん・生殖医療のサブスペシャリティを身につける事は専門家としての活動の幅を広げる事に役立つでしょう。

養成講座の概要、応募要領等につきましては、以下をご覧ください。

概要

共 催	日本生殖心理学会(JSRP) 理事長 森本義晴 / 日本がん・生殖医療学会(JSFP) 理事長 鈴木直
目 的	<p>【生殖医療基礎コース】 生殖医学の基礎的な知識や不妊体験者の心理、体外受精などの高度生殖医療技術について学びます。</p> <p>【がん・生殖医療専門コース】</p> <p>がん・生殖医療において頻度の高い乳がん・婦人科がん・血液がん・泌尿器がんを取り上げ、がん医療と妊孕性温存の実際を解説します。がん患者への援助技術として、心理アセスメント、心理療法、社会支援、倫理問題などの講義を行い、がん・生殖医療の実践介入、心理教育、グリーフセラピー、家族アプローチなどの演習を行います。</p>
特 色	<ul style="list-style-type: none"> 生殖医療基礎コースとがん・生殖医療専門コースの2コースに分けて実施します。 生殖医療基礎コースは、生殖医療施設に勤務する臨床心理士のみならず、一般の心理臨床家が不妊患者に対応するための基礎知識を提供するものとします。 生殖医療基礎コース修了者には、生殖医療基礎コースの修了証を授与し、がん・生殖医療専門コースの受講を可能とします。 がん・生殖医療専門コースは、生殖医療施設で勤務する、あるいはがん・生殖心理の専門家として活動するための専門的知識と技能を修得するものとします。 生殖医療基礎コース及びがん・生殖医療専門コースの両方を修了した場合にがん・生殖医療専門心理士認定試験の受験資格を得られるものとします。
講 師	講義は医師、研究者、ソーシャルワーカー、臨床心理士、看護師ほか、各分野の第一人者をお願いしています。
認 定 試 験	生殖医療基礎コース、がん・生殖医療専門コースの講義と演習を経て、認定試験を行います。(両コースを同年度に履修することもできますし、2年に渡り習得することもできます。例えば、1年目に生殖医療基礎コースを受け、2年目にがん・生殖医療専門コースの受講も出来ます。その場合、認定試験は両コース終了後に受ける事になります。)
認 定	日本生殖心理学会、及び日本がん・生殖医療学会の両学会の認定資格となります。(5年毎に更新) 認定試験合格後に、がん・生殖医療外来陪席実習を行います。合格後に日程をお知らせします。 ※認定後は、両学会が継続研修支援を続けていきます。各がん治療のupdate、精子組織凍結などの最新医療知識、全国のがん・生殖医療地域ネットワークや職種間連携などの実践的な取り組みについて、学会講演や継続研修を行っていく予定です。

応募要領

	生殖医療基礎コース	がん・生殖医療専門コース
受 講 資 格	臨床心理士、およびそれと同等の心理臨床能力及び経験を持つ者。ただし、臨床心理学を専攻する大学院生も受講可能とする。	生殖医療基礎コースを修了した心理臨床家(大学院生含)*。生殖心理カウンセラー資格保持者。 ※生殖医療基礎コースの修了認定が、専門コースの受講資格となります。
募 集 人 数	20名	20名
受 講 料	54,000円(税込)(教材費等を含む)	124,200円(税込)(教材費等を含む)
	生殖医療基礎コース/がん・生殖医療専門コース同時申込の場合は、167,400円(税込)(教材費等含む)。 ※銀行振込で期限までに納入すること。詳細は受講決定者に別途連絡。分納に関してはご相談ください。 ※資格の認定に関しては、資格認定試験料10,000円(税込)、資格認定料30,000円(税込)が別途必要となります。	
申込受付期間	2018年5月17日(木)*必着 ※締切前でも定員になり次第募集を締め切らせていただきます。	2018年9月6日(木)*必着 ※締切前でも定員になり次第募集を締め切らせていただきます。

養成講座 2018年度・各スケジュール(予定)

生殖心理カウンセラー養成講座 スケジュール(予定)*1

	日	時
基礎コース*2	5月26日(土)	14:00~18:50
	5月27日(日)	9:30~16:50
	6月30日(土)	14:00~18:50
	7月1日(日)	9:30~16:50
	7月28日(土)	14:00~18:50
	7月29日(日)	9:30~16:50
専門コース	8月25日(土)	14:00~18:50
	8月26日(日)	9:30~16:50
	10月6日(土)	14:00~18:50
	10月7日(日)	9:30~16:50
	11月17日(土)	14:00~18:50
	11月18日(日)	9:30~16:50
認定試験	12月16日(日)	9:30~16:00

*1 会場は変更になる場合がありますのでご注意ください。

*2 がん・生殖医療専門心理士養成講座と合同の講座になります。

がん・生殖医療専門心理士養成講座 スケジュール(予定)*3

	日	時
生殖医療 基礎コース*4	5月26日(土)	14:00~18:50
	5月27日(日)	9:30~16:50
	6月30日(土)	14:00~18:50
	7月1日(日)	9:30~16:50
	7月28日(土)	14:00~18:50
	7月29日(日)	9:30~16:50
がん・生殖医療 専門コース	9月15日(土)	14:00~19:20
	9月16日(日)	9:30~16:50
	10月6日(土)	14:00~18:50
	10月7日(日)	9:30~16:50
	11月17日(土)	14:00~18:50
	11月18日(日)	9:30~16:50
認定試験	12月16日(日)	9:30~16:00

*3 会場は変更になる場合がありますのでご注意ください。

*4 生殖心理カウンセラー養成講座と合同の講座になります。

会場(予定)

■東邦大学 看護学部 〒143-0015 東京都大田区大森西4-16-20

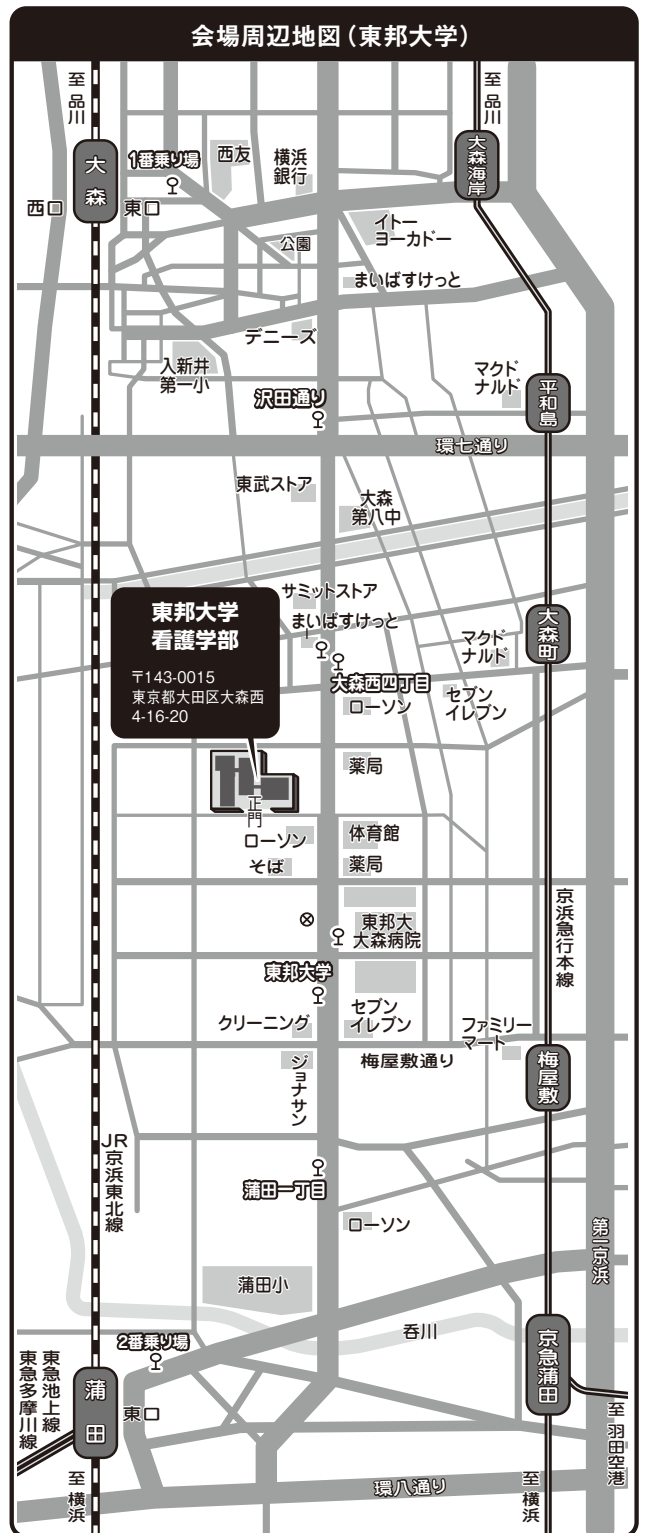
JR蒲田駅(東口)バス(2番のりば):大森駅行で東邦大学、または大森西四丁目下車

JR蒲田駅(東口)タクシー:約5分

JR大森駅(東口)バス(1番のりば):蒲田駅行で大森西四丁目、または東邦大学下車

JR大森駅(東口)タクシー:約10分

京浜急行本線、「梅屋敷」駅より徒歩約15分



応募／出願方法(生殖心理カウンセラー養成講座／がん・生殖医療専門心理士養成講座 共通)

出願必要書類	同封の申込書、または当WEBサイト(http://www.jsrp.org)のPDFファイルをご利用ください。
出願方法	所定の申込書に必要事項をのりなく記入のうえ、下記にお申し込みください。 申込書は郵送・メール・FAXのいずれかにて提出してください。 〒226-0003 横浜市緑区鴨居6丁目19-20 (株)ヒューマンリプロ・K 内 「日本生殖心理学会事務局 養成講座係」 Tel:045-620-7560 Fax:045-620-7563 E-mail: info@jsrp.org
受講者の選考	申込書による書類選考を行います。
選考結果の通知	受講手続きのご案内と共に、郵送により通知します。